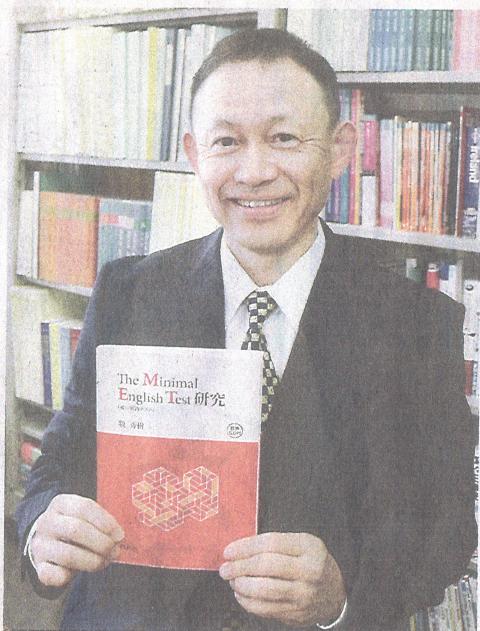


岐阜大・牧教授が「リスニングテスト」



五分間の簡単なテストで英語の総合能力が測れると
いう最小英語テスト「The Minimal English Test」(MET)を研究する岐阜大
地域科学部の牧秀樹教授(言語学)が、十六年間の研
究の成果を書籍にした。

「センターテストや英検などの点数を予想するテス
トとして利用できる。ゲー
ム感覚で取り組めるので、
中学生らが英語能力を高
めるテストとしても使え
る」

METは、穴埋め式のリ
スニングテスト。問題用紙
には、単語が約七十カ所抜
けた英文が書かれており、
解答者は英文の音声から、
どの知識を問うセンターテ
ストの開発を始めた。
十六年間で一万件以上のデ
ータを調べ、統計学的に分
析。長時間をかけて、リス
ニングや読解能力、文法な
どを測定する。

抜けている単語を聞き取
り、書き入れていく。

(高橋貴仁)

牧教授は、留学生に対し
て、日本語能力を測る同様
のテストがあることを知
り、二〇〇一年から英語版
のテストの開発を始めた。

牧教授は、留学生に対し
て、日本語能力を測る同様
のテストがあることを知
り、二〇〇一年から英語版
のテストの開発を始めた。

今後の課題だが、牧教授は
「意味を考えたり、文法の
知識を活用して、単語を予
測しながら解答している可
能性がある」と語る。

書籍では、学問的な分析
や解説だけでなく、英語の
音声が録音されたCDと、
問題も掲載した。牧教授は
「ほかのテストと違い、テ
スト時間と終了時間が同じ
で、時間の無駄がないのも
利点。中学から大学生、英
語を教える教諭だけでな
く、忙しい社会人にも活用
してほしい」と話してい
る。書籍「The Minimal English
Test (最小英語テス
ト) 研究」は開拓社から出
版。三千八百円(税別)。

英語能力5分で測定

研究16年の成果、書籍に

授=岐阜大で

METの研究成果をまとめた書籍を手にする牧教
授